



iTERAN／AE
外部データ連携
ファイル入出力レイアウト(検品システム)

【 第 1.2 版 】 2022 年 10 月 11 日

富士通 Japan 株式会社

目次

1. はじめに.....	- 2 -
2. 検品システム連携レイアウト.....	- 4 -
2-1. 出荷予定レイアウト.....	- 4 -
2-2. 出荷実績レイアウト.....	- 7 -

1. はじめに

■検品システム用連携ファイルに関して

検品システムと連携するためのレイアウトとなっております。当レイアウトのカスタマイズは行うことが出来ませんのでご注意ください。また、連携するためのファイルの出力場所、入力場所も変更できません

■データ名称

出荷予定	・ ・ ・ ・	オンライン、または電話受注入力より入力した発注データ (iTERAN/AE から出力し、検品システムで入力するデータ)
出荷実績	・ ・ ・ ・	検品システムで紐付けされた出荷実績データ (出荷送信データ) (検品システムから出力し、iTERAN/AE で入力するデータ)

■ ファイルレイアウト

CSV 形式

- ・ CSV はカンマ (,[0x2C]) 区切り
- ・ 全項目属性に関係なくダブルコーテーション ("[0x22])で囲う
- ・ 1 行 (1 レコード) の終わりは改行コード (CR + LF [0x0d,0x0a]) とする
- ・ 文字コードは Shift-JIS

■ 属性に関して

- ・ 文字列（全角） 全角文字で設定します。
- ・ 文字列（半角） 半角文字で設定します。
- ・ 日付型 **YYYYMMDD** の形式で設定します。（8桁）
- ・ 数値 数値で設定します。

※BMSの定義では、数値になっている項目等もiTERAN/AEでは文字列になっている項目があります。利用するコードなど、先頭の“0”が抜け落ちてしまわないようにするためです。ご注意ください。

■ データの値がNULL（値なし）の場合、以下のように設定します。

	C S V形式
文字列（全角）	（なにも設定しない）
文字列（半角）	（なにも設定しない）
日付型	（なにも設定しない）
数値型	（なにも設定しない） ※ 1

- ### · 注意点

※ 1. 数値項目に値を設定しない場合、何も設定しません。(0と値なしを判別するために必要です)

■ データ連携方法

・出荷予定

- ・ファイル出力先 [iTERAN インストールフォルダ]¥shipmentSystem¥order
¥70000000000003
- ・出力ファイル名 ODD.xxxx (xxxx は連番)
※処理完了を表すトリガーファイルを作成します。
TRG.xxxx (xxxx はデータファイルの連番)
- ・構造 フラットな形にした CSV 形式。
伝票ヘッダ情報 + 伝票明細情報で 1 行のイメージです。
(1 伝票に複数明細の場合は、同一伝票ヘッダ情報のデータが明細行分出力されます。)

・出荷実績

- ・ファイル入力先 [iTERAN インストールフォルダ]¥shipmentSystem¥ship
¥70000000000003
- ・出力ファイル名 PSD.xxxxx (xxxx は連番)
(xxxx の連番で処理を行います。)
- ・構造 フラットな形にした CSV 形式。
梱包レコード、ITFレコード、欠品レコードは値をセット有無で判断する。
(値をセットしない場合は、数値項目でもカンマのみです)

梱包No.	梱包	荷番(CODE128)	A	}	梱包レコードの場合のみセット
梱包-出荷数量(バラ)	梱包	出荷数量	A		
梱包-出荷数量(発注単位数)	梱包	-	A		
ITFコード	ITF	-	B	}	ITF レコードの場合のみセット
出荷ケース数	ITF	-	B		
ITF-出荷数量(バラ)	ITF	-	B		
ITF-出荷数量(発注単位数)	ITF	-	B	}	欠品レコードの場合のみセット
欠品数量(バラ)	欠品	欠品数	C		
欠品数量(発注単位数)	欠品	-	C		
欠品区分	欠品	欠品理由	C		

※レイアウト一部抜粋

2. 検品システム連携レイアウト

2-1. 出荷予定レイアウト

No.	項目名	小売側項目名称	属性	最大桁数	備考
1	小売判別情報(小売店コード)		X	13	
2	支払法人コード	契約法人コード	X	13	
3	支払法人GLN	-	X	13	"0"固定でセットされる
4	支払法人名称	-	N	20	
5	支払法人名称(カナ)	-	N	20	
6	発注者コード	本法人コード(納品法人)	X	13	
7	発注者GLN	-	X	13	"0"固定でセットされる
8	発注者名称	本法人漢字社名(納品法人)	N	20	
9	発注者名称(カナ)	-	N	20	
10	直接納品先コード	出荷センター法人コード(3桁)+ 出荷センターコード(6桁)+ 出荷センターデポコード(2桁) or 店コード(納品法人2桁+店3桁)	X	13	
11	直接納品先GLN	-	X	13	
12	直接納品先名称	漢字出荷センター名称 or 漢字店名	N	20	
13	直接納品先名称(カナ)	配送パターン	N	20	店直の場合は空白をセット
14	最終納品先コード	店コード(納品法人2桁+店3桁)	X	13	
15	最終納品先GLN	-	X	13	
16	最終納品先名称	漢字店名	N	20	
17	最終納品先名称(カナ)	-	N	20	
18	計上部署コード	店コード(納品法人2桁+店3桁)	X	13	
19	計上部署GLN	-	X	13	"0"固定でセットされる
20	計上部署名称	-	X	20	
21	計上部署名称(カナ)	-	X	20	
22	陳列場所コード	-	X	13	
23	陳列場所名称	-	X	13	
24	陳列場所名称(カナ)	-	N	20	
25	請求取引先コード	取引先コード	X	13	
26	請求取引先GLN	-	X	13	"0"固定でセットされる
27	請求取引先名称	-	N	20	
28	請求取引先名称(カナ)	-	N	20	
29	取引先コード	取引先コード	X	13	
30	取引先GLN	-	X	13	"0"固定でセットされる
31	取引先名称	取引先名漢字	N	20	
32	取引先名称(カナ)	出荷先名(カナ)	N	20	
33	枝番	-	X	2	
34	出荷先コード	出荷先コード	X	4	
35	発注日	発注年月日	X	8	
36	直接納品先納品日	納品年月日	X	8	
37	最終納品先納品日	納品年月日	X	8	
38	販促開始日	-	X	8	
39	販促終了日	-	X	8	
40	商品区分	商品区分	X	2	
41	発注区分	発注区分	X	2	
42	センター納品詳細指示	-	X	2	
43	自由使用欄	漢字DPT名	N	60	
44	自由使用欄(カナ)	帳票区分	X	60	
45	指定納品時刻	-	9	6	
46	バーコード情報	-	9	13	
47	カテゴリー名称1	-	N	5	
48	カテゴリー名称2	-	N	5	
49	最終納品先略称	-	N	5	
50	ラベル自由使用欄	-	N	60	

No.	項目名	小売側項目名称	属性	最大桁数	備考
51	ラベル自由使用欄半角カナ	-	X	60	
52	商品分類(大)	DPTコード	X	10	
53	商品分類(中)	部コード	X	10	
54	商品分類(小)	売場分類コード	X	10	
55	商品分類(細)	品揃分類コード	X	10	
56	取引番号(発注)	伝票No+伝票NoC/D	X	13	
57	取引付属番号(発注)	-	X	13	
58	取引明細番号(発注)	伝票行番号	X	4	
59	取引明細付属番号(発注)	品番	X	4	
60	メーカーコード	-	X	13	
61	商品コード(GTIN)	-	X	14	"0"固定でセットされる
62	商品コード(発注用)	商品コード	X	14	
63	商品コード(取引先)	-	X	14	
64	商品コード区分	-	X	3	"999"固定でセットされる
65	商品名	漢字商品名	N	25	
66	商品名(カナ)	商品名(カナ)	X	25	
67	法定管理義務商材区分	-	9	2	
68	規格	納品期限	N	25	
69	規格(カナ)	発注区分No(外注・客注No)	X	25	
70	カラーコード	-	X	10	漢字名称が有った場合のみ "00"固定でセットされる
71	カラー名	漢字色名称	N	20	
72	カラー名(カナ)	色名称(カナ)	X	20	
73	サイズコード	-	X	10	漢字名称が有った場合のみ "00"固定でセットされる
74	サイズ名	漢字サイズ名称	N	30	
75	サイズ名(カナ)	サイズ名称(カナ)	X	30	
76	原単価	原価単価	9	10	
77	売単価	売価単価	9	10	
78	発注数量(バラ)	数量	9	7	
79	発注単位	セット入数	9	4(1)	※7&i様マッピングでは仮想小数ですが、 ITERANから出力する際は小数で出力します
80	発注数量(発注単位数)	発注ケース数	9	6	
81	発注単位コード	-	X	2	"00"固定でセットされる
82	発注荷姿コード	-	X	2	
83	検品システム項目1	出荷用処理種別(カード区分)	X	2	オンライン発注分は"03"、出荷始まり(緊急手書き)は"00"がセットされている。 ⇒出荷梱包時に処理種別にそのままセットいただく値
84	検品システム項目2	出荷予定数量(バラ)	9	7	検品システム項目1が00の場合、発注数量(バラ)は0がセットされるため、実際の出荷予定数量をセット ※検品システム項目1が03の場合も値をセットします
85	検品システム項目3	出荷予定数量(発注単位数)	9	6	検品システム項目1が00の場合、発注数量(発注単位数)は0がセットされるため、実際の出荷予定数量をセット ※検品システム項目1が03の場合も値をセットします
86	検品システム項目4				
87	検品システム項目5				
88	検品システム項目6				
89	検品システム項目7				
90	検品システム項目8				
91	検品システム項目9				
92	検品システム項目10				
93	検品システム項目11				
94	検品システム項目12				
95	検品システム項目13				
96	検品システム項目14				
97	検品システム項目15				
98	検品システム項目16				

No.	項目名	小売側項目名称	属性	最大桁数	備考
99	検品システム項目17				
100	検品システム項目18				
101	検品システム項目19				
102	検品システム項目20				

2-2. 出荷実績レイアウト

※No.73～No.82 は、備考欄 A,B,C のいずれかをセットします。

No.	項目名	小売側項目名称	流通BMS 出荷項目	属性	最大 桁数	備考
1	小売判別情報(小売店コード)			X	13	
2	請求取引先コード	取引先コード	●	X	13	
3	請求取引先GLN	-	●	X	13	"0" 固定でセットされる
4	請求取引先名称	-		N	20	
5	請求取引先名称(カナ)	-		N	20	
6	取引先コード	取引先コード	●	X	13	
7	取引先GLN	-	●	X	13	"0" 固定でセット
8	取引先名称	取引先漢字		N	20	
9	取引先名称(カナ)	出荷先名(カナ)		N	20	
10	枝番	-		X	4	
11	出荷先コード	出荷先コード		X	8	
12	直接納品先コード	出荷センター法人コード(3桁)+ 出荷センターコード(6桁)+ 出荷センターデポコード(2桁) or 店コード(納品法人2桁+店3桁)	●	X	13	納品先が変更になった場合は変更後の納品 先コードをセットしてください 変更が無い場合は、予定データをセット
13	直接納品先GLN	-		X	13	"0" 固定でセット
14	直接納品先名称	漢字出荷センター名称 or 漢字店名		N	20	納品先が変更になった場合は変更後の納品 先名称をセットしてください 変更が無い場合は、予定名称をセット
15	直接納品先名称(カナ)	-		N	20	何もセットしない ※予定データの値はクリアしてください。
16	取引先出荷日	取引先出荷日	●			取引先の実出荷日をセット
17	直接納品先納品日	納品年月日		X	8	
18	訂正後直接納品先納品日	-		X	8	
19	センター納品書番号	-		9	10	
20	出荷総梱包数	出荷総梱包数	●	9	6	出荷総梱包数をセット
21	指定納品時刻	-		9	6	
22	運送手段	-		X	2	
23	発注者コード	本法人コード(納品法人)	●	X	13	
24	発注者GLN	GLN	●	X	13	"0" 固定でセット
25	発注者名称	本法人漢字社名(納品法人)		N	20	
26	発注者名称(カナ)	契約法人コード		N	20	
27	最終納品先コード	店コード(納品法人2桁+店3桁)	●	X	13	
28	最終納品先GLN	GLN	●	X	13	"0" 固定でセット
29	最終納品先名称	漢字店名		N	20	
30	最終納品先名称(カナ)	訂正後最終納品先納品日		N	20	実納品日をセットする (納品日の変更があった場合のみ)
31	カゴテナNo.	-		X	36	
32	陳列場所コード	-		X	13	
33	陳列場所名称	-		X	13	
34	陳列場所名称(カナ)	-		N	20	
35	販促開始日	-		X	8	
36	バーコード情報	-		9	13	
37	カテゴリ名称1	-		N	5	
38	カテゴリ名称2	-		N	5	
39	最終納品先略称	-		N	5	
40	ラベル自由使用欄	-		N	60	
41	ラベル自由使用欄半角カナ	-		X	60	
42	取引番号(発注)	伝票No+伝票NoC/D	●	X	13	
43	取引付属番号(発注)	-		X	13	
44	取引明細番号(発注)	伝票行番号	●	X	4	
45	取引明細付属番号(発注)	-		X	4	
46	発注日	発注年月日	●	X	8	
47	最終納品先納品日	納品年月日	●	X	8	
48	商品区分	商品区分		X	2	
49	発注区分	発注区分		X	2	
50	EOS区分	-		X	2	

No.	項目名	小売側項目名称	流通BMS 出荷項目	属性	最大 桁数	備考
51	処理種別	カード区分 00=出荷始まり 03=発注始まり		X	2	取引先側でセットする 出荷予定の検品システム項目1を そのままセットしてください
52	商品コード(GTIN)	未使用	●	X	14	“0”固定でセットされる
53	商品コード(発注用)	商品コード	●	X	14	
54	商品コード(取引先)	-		X	14	
55	商品コード区分	自社コード	●	X	3	“999”固定でセットされる
56	商品名	-		N	25	
57	商品名(カナ)	-		X	25	
58	商品分類(大)	DPTコード	●	X	10	
59	商品分類(中)	納品経路 01=店直 02=センター納品	●	X	10	店直接納品、センター納品を取引 先側でセットする ※予定の「部コード」は実績には不 要
60	商品分類(小)	売場分類コード		X	10	
61	商品分類(細)	品揃分類コード		X	10	
62	法定管理義務商材区分	-		9	2	
63	賞味期限	-		X	8	
64	製造日	-		X	8	
65	製造番号	-		X	16	
66	原単価	原価単価	●	9	10	
67	売単価	売価単価	●	9	10	
68	発注数量(バラ)	数量	●	9	7	
69	発注単位	セット入数	●	9	4	
70	発注数量(発注単位数)	発注ケース数		9	6	
71	発注単位コード	-	●	X	2	“00”固定でセットされる
72	親梱包No.	-		X	36	
73	梱包No.	荷番(CODE128)		X	36	A
74	梱包-出荷数量(バラ)	出荷数量		9	7	A
75	梱包-出荷数量(発注単位数)	出荷ケース数		9	6	A
76	ITFコード	-		X	16	B
77	出荷ケース数	-		9	6	B
78	ITF-出荷数量(バラ)	-		9	7	B
79	ITF-出荷数量(発注単位数)	-		9	6	B
80	欠品数量(バラ)	欠品数		9	7	C
81	欠品数量(発注単位数)	-		9	7	C
82	欠品区分	欠品理由		9	2	C
83	検品システム項目1					
84	検品システム項目2					
85	検品システム項目3					
86	検品システム項目4					
87	検品システム項目5					
88	検品システム項目6					
89	検品システム項目7					
90	検品システム項目8					
91	検品システム項目9					
92	検品システム項目10					
93	検品システム項目11					
94	検品システム項目12					
95	検品システム項目13					
96	検品システム項目14					
97	検品システム項目15					
98	検品システム項目16					
99	検品システム項目17					
100	検品システム項目18					
101	検品システム項目19					
102	検品システム項目20					

ご注意

- ・ 本製品の一部または全部を弊社の書面による許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。
- ・ 本製品の内容・仕様は訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft、Windows7、Windows8.1、Windows10、.NET Framework、MDAC2.6 は 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

iTERAN／AE

Copyright© 富士通 Japan 株式会社 2022